

事業番号	07 01 05	事業改善シート(令和4年度実施事業分)			■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検			
事業名	商業・サービス産業振興事業費	部局	産業労働部	課・室	産業政策課			
		実施期間	S45 ~	E-mail	sansei@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標	①付加価値を高め、経済成長を実現		②県民の豊かさ全国トップレベルを維持					
総合的に展開する重点政策	2-5 地域に根差した産業の振興		2-6 郷学郷就の産業人材育成・確保		3-1 信州と関わりを持つ「つながり人口」の拡大			
	3-5 市街地の活性化と快適な生活空間の創造							

1 現状と課題

目指す姿	商店街やその空き店舗の潜在的な魅力を掘り起こし、商店街の新たな役割・機能を創出する。 具体的には、地域の住民やコミュニティにとっての商店街の位置づけを、従来の「買い物場」から、「多世代が共に暮らし、働き、交流する場」へと変革、すなわち買い物をする場という機能だけではなく、周辺住民が求めるサービスを楽しむことができる場を提供する機能等を付加することにより、来街者数増を契機とした商店街の持続的な活性化の実現を目指す。 その過程において、外形的にマイナスイメージが拭えない空き店舗の活用についても検討を重ね、空き店舗数の減に向けた取組を講じる。	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> ・3年に1度「商店街実態調査」を実施し、商店街のおかれている現状を把握(平成29年度長野県商店街実態調査結果) ○県内の商店街数は217となり、ピークの昭和56年度調査時の半分以上 ○空き店舗率は9.5%と年々増加傾向 加えて、コロナ禍の影響で商店街は打撃を受けており、今後は多機能化等の支援が必要	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少や郊外の大型店の展開、ネット通販の普及と言った住民の買物行動に変化が生じており、商店街の商業機能が低下してきている。 ・商店街の空き店舗が増加しているが、複雑な権利関係や後継者が少ないことなどを理由に、活用が進んでいない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街が商業機能だけではなく、地域の住民やコミュニティの多様なニーズを踏まえ、商店街が果たすべき役割や機能の複合化を支援し、来街者増を通じた商店街の活性化実現を目指す。 ・空き店舗をはじめとした既存ハードを活かし、商店街が果たすべき機能の複合化に向けた取組を促進する。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 商店街の役割・昨日を複合化する取組を支援 ・自治体と商工会、商工会議所や地域の各プレイヤー等が連携し、商店街の今後の姿やそれを目指した取組を検討 ・特に、商店街等において、来街者の消費動向や需要の変化を踏まえ、地域ニーズに応じた最適な供給体制(テナントミックス)の実現に向けた取組を支援 (本年度は県内一か所で実施、来年度は県内2箇所を予定)	【連携イメージ】
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	【DX】 地域商業機能複合化推進事業において、来街者の基本情報や来街頻度捕捉のため、IoT技術を活用した取組を支援対象とすることにより、県内商業事業者のITリテラシー向上を支援	

指標の状況及び目標値 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値
1	商店街の商業機能複合化モデル創出件数	件	—		—		1	2
2								
3								
4								
5								

事業コスト	区分(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度
	前年度繰越			
当初予算	5,614	16,286	要求 12,550 予算案	
補正予算	26,537			
合計(A)	32,151	16,286	要求 12,550 予算案	
うち一般財源	2,151	5,560	要求 3,520 予算案	
決算額(B)	10,180			
職員数(人)		1.0	1.0	

設定理由	成果指標	1.商店街の魅力向上、役割の多角化を実現するための指標として妥当であるため
	目標値	1.市町村における事業化検討状況を踏まえて設定

事業番号	07 01 05	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		<input checked="" type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		
事業名	商業・サービス産業振興事業費		部局	産業労働部	課・室	産業政策課

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
1	商店街共同活動支援事業	1,800 千円	1,800 千円	要求 1,800 予算案 - 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	商店街共同活動支援事業	補助金	魅力的な店舗づくりや持続的に繁栄する商店街づくり促進のため、商店街及び団体が行う取組みを支援 【補助件数2件、補助総額1,800千円】		

細事業 No.	細事業名	R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
2	ウィズコロナ・アフターコロナ時代の商店街活性化支援事業 <地域商業機能複合化推進事業>	- 千円	10,750 千円	要求 10,750 予算案 - 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)		
1	地域商業機能複合化推進事業	補助金	県内の商店街等において、来街者の消費動向や需要の変化を踏まえ、新たな需要創出に繋がる魅力的な施設の整備やテナントミックスの実現に向けた取組みを講じる者に対して、支援を行う。 【補助件数2件、補助総額10,750千円】		